

令和のお木曳

編集発行 伊勢御遷宮委員会
伊勢市岩渕1丁目7-17
(伊勢商工会議所5階)
TEL 0596-25-5215
✉ jimukyoku@ise-gosengu.com
お木曳行事の広報紙
令和7年7月27日発行
第5号

尊い御樋代木が御杣山から伊勢へ 心ひとつに奉迎奉曳



御樋代木を外宮へ奉曳。揃いの法被で400人が威勢よく奉曳車の綱を持つ。左右の曳綱はそれぞれ200メートル



外宮北御門に3本の御樋代木が並んだ

伊勢のまちが喜びにつつまれた日。神宮式年遷宮において、最も重要な御用材である御樋代木が、木曾・裏木曾より道中で盛大な歓迎を受け伊勢へと到着。6月9日には神宮式年造営庁による川曳で内宮へ。

翌10日には神領民が曳く外宮陸曳でした。雨が降り続く中、奉曳車につないだ綱を手に、力強く前進すると、車輪がこすれ合う「ワン鳴り」が響きます。「エンヤ」のかけ声を出す顔は誇らしげで、白い綱でつながる思い



檜笠に黒い法被姿で、五十鈴川を渡る川曳。御樋代木1本は長さ6.6メートル、重さ約1.5〜2トンに上る

はただ一つ。責任を持って安全に、神宮へお納めすること。20年に一度の行事に身を引き締め、御杣山から届いた御樋代木に一人ひとりが心を寄せて、深い感謝で神域へと運びました。

「伊勢の人は20年を基準に物事を考える」といわれます。令和のお木曳の最初に当たるこの御樋代木奉曳は、次の20年に語り継がれる、しっかりと記憶に残る奉曳となりました。



神社港辰組奉曳団



下野町日和団



竹ヶ鼻町奉曳団



馬瀬町奉曳団



岡本町奉曳団



吹上町奉曳団



尾上町奉曳団



小木町奉曳団



宮沼連合奉曳団
(第二次で参加)



豊栄会奉曳団



前山町養命団



岩渕町奉曳団



宮崎奉曳団

第63回神宮式年遷宮 令和8年 お木曳行事(第一次) 奉曳日程【予定】

【陸曳】	奉曳日	奉曳学区	奉曳順
	5月 9日(土)	中島	出雲町、中島、徳川山、辻久留町
	5月10日(日)	中島	小川町、宮川町、西口町、京町、二俣町
	5月16日(土)	早修	常磐仲町、常磐第一、常磐西世古、宮町、浦口町
	5月17日(日)	有縄・宮沼	宮沼連合、河崎南側・河崎旭通合同、河崎六ヶ町、神久社、船江
	5月23日(土)	浜郷・小俣	一色町、通町、黒瀬町、小俣町
	5月24日(日)	神社・大湊	小木町、馬瀬町、神社港、大湊
	5月30日(土)	御園	新開、王中島、下長屋、上長屋、高向
	5月31日(日)	豊浜・明倫・北浜	磯町(内宮へ陸曳) 岩渕町、岡本町、吹上町、尾上町、北浜連合
	6月 6日(土)	城田・二見	川端町、荘、西、今一色
【川曳】	6月 7日(日)	宮山・修道・厚生	前山町、豊栄会、倭町、曾祢町、宮後
	6月13日(土)	厚生	一志町、八日市場町、本町、大世古町、一之木町

【川曳】	奉曳日	奉曳学区	奉曳順
	7月25日(土)	二見	松下、江、茶屋、三津、山田原・溝口合同、光の街
	7月26日(日)	宇治・二軒茶屋	宇治、二軒茶屋
	8月 1日(土)	四郷	鹿海町・一字田町合同、楠部町、中村町、朝熊町
【川曳】	8月 2日(日)	修道・大湊	桜木町、桜が丘、中之町、五十鈴ヶ丘、古市、大湊

TOPICS

大阪・関西万博に三重のおまつり大集合！
EXPOアリーナ「Matsuri」9月22日(月)10時～18時
伊勢市から宮山学区の豊栄会がお木曳車を展示！木遣り唄披露で、舞台に立ちます。